

2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 3 月 31 日作成)

委員会名	JASS21 ALC パネル工事改定小委員会	主 査 名：橋高義典
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会	委員長名：嵩 英雄
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	現行の建築工事標準仕様書・同解説, JASS21, ALC パネル工事の内容を検討し改定版を発刊する。	
委員構成 (委員名(所属))	小山明男(明大) 菊池雅史(明大) 長尾直治(神戸大) 清家 剛(東大)、伊藤 弘(建築研究所) 岩井孝次(鹿島建設) 大迫勝彦(JR東日本) 島垣利久(浅沼組)、横家 尚(旭化成建材)、広波 純二(住友金属鉱山シボレックス)、塚本 忠(クリオン) 中山 政則(ALC協会)	
設置 WG (WG 名:目的)		
2003 年度予算	170,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	<p>第 1 回委員会 2003 年 9 月 3 日 14:00~16:00、建築学会会議室、12 名</p> <p>第 2 回委員会 2003 年 11 月 14 日 17:00~19:00、建築学会会議室、11 名</p> <p>第 3 回委員会 2003 年 11 月 14 日 17:00~19:00、建築学会会議室、11 名</p> <p>第 4 回委員会 2003 年 12 月 19 日 15:00~17:00、建築学会会議室、12 名</p> <p>第 5 回委員会 2004 年 1 月 19 日 17:00~19:00、建築学会会議室、9 名</p> <p>第 6 回委員会 2004 年 2 月 24 日 17:00~19:00、日本建築学会会議室、8 名、</p> <p>第 7 回委員会 2004 年 3 月 29 日 17:00~19:00、日本建築学会会議室、11 名、</p>
得られた成果	<p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)</p> <p>(1) 現行 JASS 21 の使用状況に関し、広くアンケートを実施し、その実態を把握し問題点を明らかにするとともに、JASS 21 の改訂作業で重視すべき点を明らかにした。</p> <p>(2) 現行 JASS 21 の内容を精査し、変更すべき事項を明らかにした。</p> <p>(3) 現状の関連規準を調査し、改訂版に盛り込むべき内容を整理した。</p> <p>(4) 現状の ALC 技術について調査し、改訂版に盛り込むべき内容を整理した。</p> <p>(5) JASS21 改定版の本文について検討し、本文案を作成した。</p> <p>(6) JASS21 改定版の解説について検討し、第 2 章までの案を作成した。</p> <p>委員会 HP アドレス:</p>
目標の達成度	<p>(当初の活動計画と得られた成果との関係)</p> <p>本年度の目標である、現行 JASS 21 の内容の照査、アンケートの実施、現状の関連規準、技術の調査、本文案の作成等について、予定どおり進んでおり、達成度はほぼ 100% と言って良い。</p>
その他評価すべき事項	